

大学生生活の性ステロイドホルモンと骨格筋量に与える影響: サルコペニアの予防法探索(追跡調査)

本研究へのご協力をお願い

2023年1月

研究責任者: 滋賀大学 保健管理センター
所長、教授 山本 祐二

【研究目的】

日本は世界でもトップクラスの長寿国として知られるようになってきました。一方、高齢者が増加する中で、要介護(要支援)認定高齢者は600万人に達し、今後さらに増加することが予想されています。要介護(要支援)となる原因として、骨折・転倒が全体の1割以上を占めています。サルコペニア(骨格筋量減少と筋力低下・運動機能低下)は、骨折・転倒の主疾病の一つとして注目されています。

一方、近年のダイエットブームなどにより、若年者の中で「やせ」の割合が増えてきていることが問題になっています。極端なカロリー制限、不規則な食生活、運動習慣の減少は、若年者の体組成変化(体脂肪は増加し、筋肉量は減少する)をもたらし、将来のサルコペニアを発症するリスクが高まる恐れがあります。我々が2020年に実施した調査では、毛髪中の性ステロイドと骨格筋量の解析し、骨格筋量に対してテストステロンは正の影響が、エストラジオールは負の影響を与える可能性が明らかとなりました。

本研究は、先の調査に参加した皆様のその後の変化を追跡調査させていただくことで、サルコペニアの予備軍と考えられる、若年の骨格筋量低下者の生理的特徴を明らかにすることを目的とします。

我々はこの研究を通じてサルコペニアの予防法開発や早期発見・介入を促し、結果として健康寿命延長に寄与し、社会全体に益するものとなるよう努めます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【募集対象】

滋賀大学の学生で 2020年度調査にご参加いただいた方で、頭髪の長さ3cm以上の方

【利用させていただく情報】

(問診) 既往歴、家族歴、アルコール摂取歴、喫煙歴

(身体計測) 身長、体重、体格指数(BMI, body mass index)

(血圧・脈拍) 収縮期血圧、拡張期血圧、脈拍

(体組成計測) 体脂肪率、四肢骨格筋量、骨格筋指数(SMI, skeletal mass index)

(筋力測定) 握力

(質問紙調査) 栄養調査(BDHQ, Brief-type self-administered Diet History Questionnaire)

活動調査(IPAQ, International physical activity questionnaire)

(毛髪性ホルモン測定) 毛髪テストステロン、毛髪エストロゲン

*2020年度調査結果と併せて解析します。

裏面もお読みください

【個人情報について】

本研究で得られた個人情報は、保健管理センターの学生健康管理記録に保存かつ厳重に管理され、保健指導等に活用されます。研究に使用する資料はすべて保健管理センターにおいて、2020年度調査と同一の研究番号を付与し匿名化され、その後解析されます。本研究成果を学会、研究会、論文などで発表することがありますが、個人が特定できるような情報は厳重に秘匿され、公開されることはありません。また研究中止等により収集した試料・情報を廃棄する場合は、個人が特定できないよう処理をして廃棄します。

本研究で得られた情報は将来研究等に利用されることがありますが、その時は利用目的・方法および情報を利用されたくない場合の手続きについて、滋賀大学保健管理センターのホームページ上でお知らせします。

【留意事項】

本研究は、健康診断や追加検査で得られる情報を利用する観察研究です。毛髪採取に際しては、安全な器具を用いて十分注意して採取します。毛髪を用いて遺伝情報を解析することはありません。

本研究への参加は任意で、参加された方には謝礼として、大学生協で使用できる500円相当のポイント引換券をお渡しします。なお、本研究への協力を希望されない場合、あるいは一旦なされた同意を撤回された場合も不利益をこうむることは一切ありません。特に学業成績評価などに関連されることはありません。

本研究は、滋賀大学保健管理センター、教育・データサイエンス学部の三研究室および国立病院機構京都医療センター（日下部徹）による共同研究であり、滋賀大学研究倫理委員会で審査を受け滋賀大学長より承認されております。

本研究に関し研究計画書の閲覧など詳しく知りたい方やご質問がある方、また一旦なされた本研究への参加同意を撤回されたい方は、平日の9時から17時の間に下記【問合せ先】までご連絡をお願い申し上げます。なお同意の撤回の不帰投点は2023年7月1日に設定しており、この日以降に同意を撤回された場合は、匿名化された情報を解析から除外することは出来ないことをご了承ください。

【問合せ先】

〒522-8522

滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

国立大学法人 滋賀大学 保健管理センター

所長、教授 山本 祐二

電話:0749-27-1024(彦根地区)、077-537-7709(大津地区)

*この研究に関して、研究者等の研究に係る企業等との関わりや、研究結果や対象者の保護に影響を及ぼす可能性のある全ての経済的利益関係等の利益相反の状況はありません。

(注)利益相反とは、外部との経済的あるいはその他の利益関係等によって、当該研究を実施するにあたり必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を言います。)